



左から佐伯町長、大江さん、中作さん、藤原さん、松本議長

### 町技能職者表彰 中作さん、藤原さん、大江さんに

長年にわたり技能の向上に励まれ、地域社会の発展に貢献された人をたたえる「平成14年度播磨町技能職者表彰」の表彰式が11月19日(火)、町長室で行わ

れました。今年の受表彰者は次の方々です。

中作忠志さん(古田) 鉄製品製造業の技術者として必要な知識を積極的に習得され、常に最新の技術を求め、製品精度改良に取り組みました。

藤原靖久さん(北本荘) 39年間理容業に従事され、常に技術教育の研鑽と向上に努められ、指導者としての信望も厚く、一貫して消費者ニーズに合った技術の開発に努力されました。

大江祥昭さん(野添東) 大工職一筋に技術・技能の研鑽に努め、日本古来の木造建築を守り育てるとともに、新工法の研究もおこたらず、技能の向上に努めてこられました。

### ふれあい歴史ウォーク



みんなで歩いていい気持ち

播磨町制40周年記念事業として、町の歴史や文化財を知ろうと11月16日

(土)にふれあい歴史ウォークが開催されました。

参加者は、ふるさと再発見ガイドブック「はりマップ」を手に5キロ、10キロの歴史コースを進みます。ポランテアのお世話で、善福寺、郷土資料館、愛宕塚古墳、野添ふるさと館、正願寺、蓮花寺、阿間神社そして古宮築師堂の9カ所を、スタンプを押します。

当日は、ポランテアスタッフ70人を含む260人が参加し、美しい紅葉のなか、おいしい空気をいっぱい吸いながら秋の町内を歩きました。

### 子どもたちの安全を守ってくれています レポーター 米谷 美代子さん



「気をつけてね」「はい。いつもありがとう」

播磨町には現在14名の交通安全指導員が、子どもたちが通学路において安全に登下校できるようお仕事をしています。

朝は登校時間の約1時間、午後は下校時間に合わせて約2時間、各小学校区域において信号の無い所、車の往来の多い所を重点に立たれています。

朝は通勤に急ぐ車の中、渡るタイミングを図る難しさもありますが、自ら止まってくれるドライバーもいるそうです。また、子どもの中には、友だちを追って制止も聞かず飛び出す子もいて万全の注意が必要だそうです。

暑さ寒さの中を責任ある仕事ですが、毎朝会っ子どもたちとの明るい挨拶や行き交う人たちの交流もあり、3年から4年で配置転換する際には、慣れ親しんだ子どもたちとの別れが淋しいそうです。

地域の話や行事をはじめ、「これは何?」と感じたことなど気軽に知らせてください。企画調整課 広報係 ☎0794(35)0356

### 町を花でいっぱい

レポーター 門倉 敏子さん



1株ずついねいに植えつけます

新池自治会と連合婦人会では「県の花いっぱい事業」のモデル地区として花の苗を植えました。8月頃から自治会内で検討され、11月20日(水)に植えられました。当日は自治会員と連合婦人会のあわせて40人で、4箇所の空地に彩りよく2千株の苗を約2時間かけて植えました。今はまだ公園としては形を整えてはいませんが、将来、町の表玄関として整備が進む土山駅との調和を考えています。花の苗の世話についてはいろいろと意見があり、統一されていません。しかし、基本的には自治会で地域ボランティアを募集して管理していきたいという希望があります。

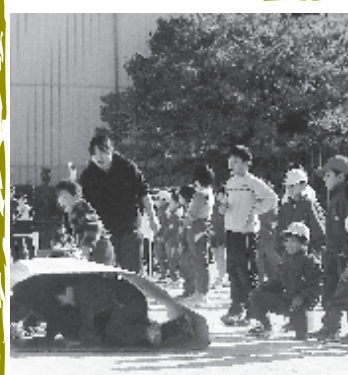
「水」の確保が一番の問題で、整備の途中で水栓がなく近所の方の好意と自治会でまかなっています。きれいな町にするためには費用もかかりそうです。みんなで考えていきたい問題ですね。

### 塩沢さんに県青少年本部特別功労者表彰、町サッカー協会、町柔道倶楽部と赤松さんに東播磨青少年本部の賞

11月1日(金)の県青少年本部設立35周年記念式典において、塩沢若光さんが県青少年本部特別功労者表彰を受賞しました。

塩沢さんは、東播磨青少年本部長であり、「青少年育成スクラム会議」や「未来をひらく少年会議」など多くの事業に取り組んでこられました。

また、11月23日(祝)、町制40周年記念講演会と同時に行われた東播磨ふれあいの祭典において、スポーツを通して青少年の育成に貢献された町サッカー協会、町柔道倶楽部、赤松一朗さん(野添)に、東播磨青少年本部の賞が贈られました。



北小学童のアイデアゲーム「キャタピラ」

### 第10回学童まつり「ミニ運動会」

秋晴れの11月17日(日)、播磨北小学校で第10回学童まつりが行われました。この「ミニ運動会」は、町内5つの学童保育所の交流・親子のふれあい・学童保育の発展のためのPRを目的としており、各学童ごとに趣向を凝らした楽しい競技に参加者280人は大いに盛り上がりしました。

### 兵庫県統計功労者表彰

11月26日(火)、兵庫県公館で開かれた「兵庫県統計功労者表彰式」において、酒井富子さん(野添)が知事表彰、篠木千草さん(北本荘)、中村喜子さん(野添南)、橋場悦子さん(北本荘)、本田孝子さん(北本荘)が知事感謝状、亀井艶子さん(古田)が総務省大臣表彰を受賞されました。

### 6名の調査員が受賞

昼間不在世帯の増加、プライバシー意識の高まりなど統計調査を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。その中6名の方は、各種統計調査の内容を正確に把握し、適正に調査票を配布、回収、点検するなど、長年にわたり統計調査を円滑に進めてこられました。

### 中央公民館3B体操

代表者 木村 かずみさん



「始められたのはいつ?」

今から20年前に各コミセンからスタートし、福祉会館で10年、中央公民館で10年になりました。日頃の運動不足とストレス解消のため、楽しい仲間との出会いのために続けています。

「グループの特徴を教えてください」

3B体操は3つの用具(ボール・ベル・ベルダー)を使って運動能力を手助けし、より楽しく運動できるのが特徴です。現在50代から60代の主婦が中心ですが、できれば若い人にも参加していただきたいです。

「活動の内容は」

毎年、公民館の発表会のほか、今年4月19日に稲美町農村センターで発表会をします。また、5年ごとに加古川市民会館で全ブロックの集いがあります。全国レクリエーション大会にも1泊で参加します。

「グループのモットーは?」

いつも楽しく健康で、やすらぎ思いやりのあるグループ

「エピソードがあれば教えてください」

みんな旅行好きで毎年行きませんが、サークルをやめられた方にも声をかけ、何人かの方がいつも参加してくれそうです。忘年会、新年会、大会にもいつも来てくれます。いつまでもよりよい仲間づくりができます。自然に人が集い3B体操の和が広がります。